

せいひ会だより 第13号

平成13年5月1日発行



梅の花から桃の花へ、そして桜へ。
だんだんと陽射しがまぶしくなってきました。
介護保険が施行されて約1年。

様々な状況下、毎日が試行錯誤の繰り返しでした。

「行政措置」から「利用者の権利」へと個々のニーズが重視されていくなか
せいひ会は、これからもより多面的に質の高いサービスを提供していきたいと考えています。
季節は春。せいひ会のいろいろな表情を今月もご紹介します。

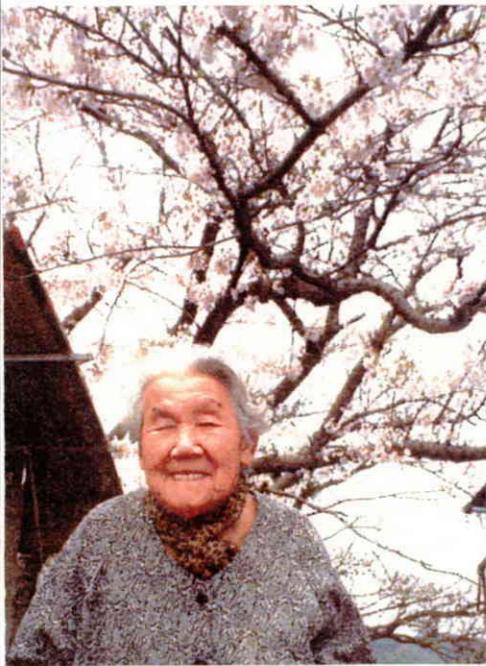


桜花爛漫。春を満喫した一日になりました。

元亀の里のお花見。

今年も桜を見に行こうと、元気の里ではお花見ツアーを開催しました。
ちょうど桜も満開の4月3日・4日の両日、西海橋コース・琴海町中央公園
コース・中山公園コースと3つのコースにわかつて、2001年の桜を楽し
みました。車内では、地元出身の利用者の方がガイドに早代わり。おもしろ
おかしい説明に、普段はあまり言葉を交わさない方々も話に花が咲き、車の
外もなかも花満開のひとときとなりました。

満開の桜の下で・・・



季節の味覚を楽しもう。
春は、つわむきに夢中です！！



冷暖房完備の快適な環境、ハウス栽培や保存技術の進歩による食材の万年補給に
より、ほとんどの時間を施設内で過ごされるお年寄りの皆様にとって、季節を感じ
る機会は少なくなっています。

当苑では毎年、春になると近隣の自然の恵みを生かして、フキやつわぶきの皮を
むく作業をリハビリの一環として利用者の皆様と一緒に行っています。

普段はおとなしい性格の方も、昔を思い出しているようと話が弾み、それをきっかけに他の活動への意欲も出てきたり、また、そわそわと落ち着かない方もじっと集中して取り組まれるなど、良い効果が得られています。



元亀の里の春の風物詩。

作業後、真っ黒になった手を見て「もうお嫁にいけんのう」と冗談も飛び交います。
翌日の食事のメニューに出ていると、前日の作業を思い出され、それが記憶の想起、
お互いの連帯感にもつながるようです。

今後も利用者の皆様の生活感覚を大切に、「介護してもらう」という受身の姿勢でなく、それぞれの方が施設の中で存在感を持ち活躍していただけるようなメニューを
提供していきたいと考えています。



ご紹介します。

4月 お誕生日を迎えた利用者の皆様です。



中山キクエ様

明治43年4月14日生まれ・91歳

その年齢とは思えないほど若々しく響き渡る声。笑い声も豪快です！
竹を割ったような気持ちの良い性格をしておられる反面「あんたも一緒に座らんね」など職員を気遣って下さるような優しい心の持ち主です。



吉元ツヤ子様

大正12年4月29日生まれ・78歳

ご主人の嘉彦様とともに、今年も穏やかにお誕生日を迎えられました。
当苑での毎日が心和む日々であるよう心から願っています。

今月の風景
元亀の泉。

昨年夏、職員有志により元亀の里の中庭に小さな池が掘られました。命名「元亀の泉」。見た人みんなに元気が沸いてきますように..との願いを込めました。今では利用者の皆様の憩いの場のひとつになっているようです。ご家族の皆様もご面会の際は、ぜひご覧になっていかれませんか。

石本シズエ様

大正12年4月18日生まれ・78歳

グループホーム爽月に入居されています。物静かですが、ご自分の意思をはっきりもたれた気丈な方です。誕生祝のひとときにみせられたハニカミが素敵でした。



前田ユキノ様

明治43年4月7日生まれ・91歳

今年の3月に当苑に来られました。控え目な性格ながらも、リハビリ訓練もよく頑張られ、最近では体力もついてこられたようです。折り紙がご趣味とのことで、これからどんな作品ができるか楽しみです。

収穫が今から楽しみ！
グループホームの野菜畠。



春の一日、つくる楽しみをみんなで味わおうと、せいひ会の2つのグループホーム翠風と爽月が一緒に野菜畠を拓きました。
花がほころびかけた藤棚の下、昔とった杵柄で力強く鍬で畠を耕す人、手さばきもあざやかに苗を植え付ける人・・・。
参加された方々全員、土の匂いと感触を思う存分楽しめました。
植え付けた苗は、きゅうり・なす・トマト・ピーマン等など。皆さんの笑顔と光と風と水をたっぷり浴びて育つ野菜はどんな味がするのか、今から楽しみでなりません。翠風と爽月では収穫の日を待ちながら、水遣りに精を出す日が続きます。

土と戯れた一日でした。



5月のスケジュール

5月12日(土) 元亀の里母の日 誕生会

24日(木) 夜間想定避難訓練

24日(木)~25日(金) 九州地区介護老人保健施設大会

担当者から一言。

- 季節の変り目です。体には、充分気をつけてお過ごしください。
- 今しか味わえない春の香りを満喫してください。

- 新メンバーでさらに楽しい紙面をお届けできたらと願っています。
- 皆さんのいい顔が撮れるようプロカメラマン?として腕をあげたいと思っております。

